

HbA1c(NGSP)		422002			
		担当部署			
HbA1c(NGSP)		生化			
<b>検査オーダー</b>					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→			
	2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→			
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		高 HbF 血症、尿毒症、乳び血症、高ビリルビン血症、異常ヘモグロビン(陰性荷電)がある場合偽高値となる。 溶血性貧血、腎不全、肝硬変、失血後、鉄欠乏性貧血の回復期、妊娠、異常ヘモグロビン(陽性荷電)がある場合偽低値となる。			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
<b>検体採取・搬送・保存</b>					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1	全血	1 3 灰	フッ化 Na・EDTA	2	mL
2	全血	1 紫	EDTA-2K	2	mL
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体 5)凝固検体			
保管検体の保存期間		当日保存のみ(追加検査については、検査室に要問合せ)			

検査結果・報告						
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		当日中～翌日				
生物学的基準範囲		4.9%-6.0% 日本臨床検査標準化協議会 共用基準範囲				
臨床判断値		HbA1c6.5%以上で糖尿病型と判定。 糖尿病治療ガイド 2016-2017				
基準値					単位	%
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
4.9	6	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		HbA1c の半減期は約 30 日間で、血中濃度は測定前約 2 ヶ月の平均血糖を表す。糖尿病は慢性疾患であり、長期の血糖コントロールが大切である。食事の摂取量や時間により変動する血糖値のみではコントロール状況は把握できず、HbA1c は、長期の血糖コントロールの指標として重要である。 日本臨床第 7 版 223,2009				